



# いざなぎ学園だより

No.20 2022.11/30

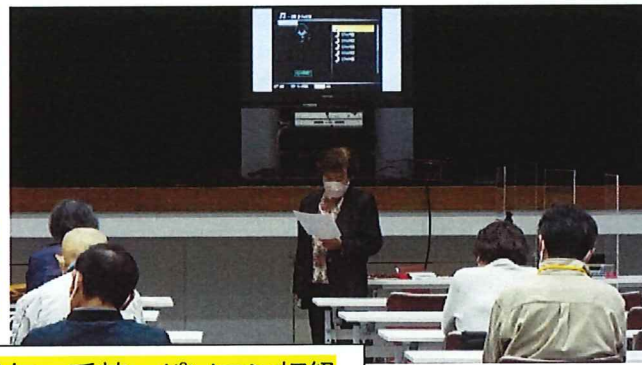
## ◆令和4年度 淡路文化会館「いざなぎ学園」第20回講座

11月30日(水)、専門講座7「戦後政治史その2 田中角栄退陣から現在まで」

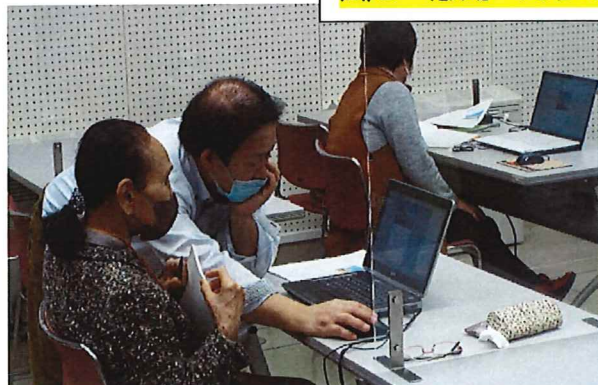
(講師 兵庫教育大学大学院 元教授 小南 浩一氏)が行われました。午後からはサークル風5 彫刻・カラオケ・手芸・パソコン初級が行われました。



専門講座7講師 兵庫教育大学大学院 元教授 小南 浩一氏



風5 彫刻・カラオケ・手芸・パソコン初級



## (振り返りシートから)

- 国会の中でこんなことが行われていたなんて・・・と驚きと感心の気持ちで聞きました。わかりやすく楽しいお話でした。資料は永久保存版だと思います。ありがとうございました。
- 議員が、二世、三世で回っている。人脈で押さえつけられている政界を感じてきましたが、発言力、実行力のある人が政界に飛び出してほしいです。
- 政治家のお話を聞き、難しい政治のことが少し身近に感じました。政治において物事を決定するときには正しい決断力、周囲の言葉に惑わされない力など、政治家には総合力の高さが求められます。政治家はそれに加え、人間味あふれた人であってほしいと思いました。
- 自分が生きた時代の政治家たちの功罪、見方や考え方の違いはありますが、小南先生の講座はとてもわかりやすく面白く学ぶことができました。過去の首相は大器の方が多くて安倍首相以降は個性やビジョンに欠ける方々が多いのは残念。今後の日本の行く末が非常に心配です。
- 齢を重ねるごとに政治や政治家に興味を持ち、小南先生のお話でより深く楽しく政治を遠くから眺めようと思っています。来年も続きのお話をお願いします。今回の選挙での芸能関係の人にはガッカリです。
- 小南先生の言われる通りです。私も今の若い人たちが、理解できないし、びっくりしています。先生のお話は、本音が聞けておもしろいです!
- 小南先生のご講演、いつも楽しみにしております。政治のお話はいつも興味関心があります。個々の政治家のお話には引き込まれます。
- 戦後の政治をわかりやすく講義されよかったです。戦後政治は国民不在で灰色の部分が多く、今も不透明な事案が多い。国民が怒っている状態、変化が必要だと思います。
- 戦後政治史の裏面を興味深く聞くことができました。先生のお話は、うなずけることや記憶を呼び起こされることが多かったです。ありがとうございました。
- 日本の政治家の質が劣化しているといわれています。本当に目の前の自分の利益しか考えていない。もっと大きな目で日本の将来を考えてほしいと思います。
- 憲法を大切にすることが重要だが、軽視されていることが大きな問題です。特に九条。安倍晋三元首相が長く続けられたのはなぜか? 金権政治? 統一教会との密着? 最近、靈感商法が問題視されてきたのは、安倍氏がいなくなったからだろう。政治家の裏取引はすごいと思う。国民はその裏を見抜くべきだ。
- なかなか知ることができない政治の裏側は大変興味深いです。相変わらず小南浩一先生の辛口に拍手です。ありがとうございました。

・田中角栄さん以降の権力争いの中で、強烈な個性を持った政治家たちの人間味溢れる離合集散模様を興味深く拝聴しました。全世界的に排他的なファシズムが強まっているように感じます。1947年生まれの私は戦争にかかわらず、一生を送れそうですが、戦争のない時代が続いてほしいです。

・私の学生時代には池田内閣の所得倍増計画、卒業後は田中内閣の急激な国内改革が行われ、物価も急上昇したが賃金もそれ以上に跳ね上がった。今の国内経済を見ると若い人(現役の人)は大変だし思う。政治家の経済運営がもっと実のなるように願いたい。

・戦争をなくし、平和な世の中にするために政治家の果たす役割は大切である。今の世の中、大変なことがあまりにも多すぎる。孫が今、大学受験。進路選択、将来について迷っている。沢山、読書をし、教養を身につけ、将来、世の中の役に立てるような人間になってほしい。

・小南先生のお話は短時間にも関わらず、たくさんの情報を教えていただき、とても楽しく学ばせていただきました。いつもわかりやすく政治家の人となりをおもしろおかしく私たちにお話しいただきます。ふだん、あまり政治には興味がなく、国会中継も見ない私ですが、ニュースの国会答弁を見ると何を言いたいのかもどかしくなることがあります。誰にもわかりやすく、言い回しなどをせず話してほしいですね。

・田中総理時代に日中国交平和条約調印、上野動物園にパンダが送られてきたことが記憶に残っています。そのころまだ小学生で政治はまったく理解していなかったけど、パンダのおかげで田中角栄、周恩来の名前を覚え、あれから50年。その頃は平和な時代だったと思います。今の内閣は混沌としている(深い沼に入っている)。これから日本はどこに向かうのか心配です。

・今の政治家の人たちは薄っぺらいとと思っていたのですが、小南先生に言っていただいてスカッとしました。田中角栄退陣までの時代は政治家がそれぞれ自分の意見を持っていて、当時のワクワクしたことを思い出しました。今は野党も弱いと思います。日本国はこれからどんな道に進むのだろうか心配です。

・小南先生の政治の裏話、聞き入りました。知らないことも多く、私の年代の知りうる内閣は金銭問題と地位を利用して利益を得ようとした政治家が多い。昔の内閣(田中角栄以前)、国民のための内閣であったように思う。小南先生の続きのお話を聞きたい。

・戦後政治の裏面歴史を含め興味深く拝聴しました。それにしても今の政治家の体たらく。どうにかして、現状を切り開いていかねばならぬと思う。派閥は、ある一面、効用があり政治家を育てるために活用すべきとは思いますが、外交問題が山積の中、対外課題を解決できる政治家の育成を願う。

・最初はとっつきにくいとと思っていましたが、政治家の裏話を伺っていると大変興味深く面白いと思いました。やはり専門家の研究は素晴らしいです。

・歴代首相は、水面下、渦の中で様々な権力闘争に勝って表に出てこられたことを知った。皆様、国のため国民のために働いてくださったと思うが、様々な人間の勢力争いによって政策が決定され、今日の日本があると思う。これからの日本をどう導いてくださるのか、私の一票はどこに生かされるのだろうか。

・いつの時代も総理のその時その時の判断が、この国の人々の暮らしに影響し、また国民一人一人の考えが政治に反映されているのかなと思いました。次回はこれからの総理のあるべき姿などもお話しいただければありがたいです。

・政治における暗部のお話が興味深かったです。以下のことが特に心に残っています。1. 日航機ハイジャック事件。福田首相「人命は地球より重い」と小泉首相「自己責任論」との違い 2. 安倍首相「地球俯瞰的視点」(私は評価します。) 3. 尖閣諸島棚上げ論「後世に任せよう」歴史的に見てもあれは日本のものです 4. 学閥が政治権力内で持つパワーの大きさ、うらみ、つらみなど人物以外のことが大きすぎる。 5. 中曽根首相の回顧録を読みたいと思う

・今日は楽しいお話ありがとうございました。福田赳夫さんの「人命は地球より重い」といった言葉、その通りだと思いました。戦後政治の総決算で中曽根総理の時、国立大学の民営化、今、大学生の孫の大学のことも心配ですが、たくましく成長してほしいと思いました。よい脳トレになりました。

・政治に疎い私ですが、今の世相を思うと無関心ではられない思いです。歴代首相の思想、派閥の話など、歯に衣着せぬお話は胸のすく思いです。世界情勢のお話は心に沁む内容でした。

・政治家のいろんなエピソード、流れがよくわかってよかったです。また、小南先生の講座をよろしくお願ひします。